



常陸太田市(茨城県)、秋田市、仙北市の3市は連携交流5周年を記念し「災害時における相互応援に関する協定」を結びました(9月8日)

日々初心

市長コラム・日々初心

市長●穂積 志

心も満たす豊穡の秋 食育推進計画①

少しでも日陰になっっている場所を探しながら汗を拭き拭き歩いた夏も過ぎ、街はいつの間にかすっかり秋の装いです。澄み渡る空にさわやかな風、読書、文化、芸術、スポーツをするにも観るにも、また旅に出掛けるにも心地よい季節になりました。そして付きものなのが食べる楽しみ、食欲の秋ではないでしょうか。もちろん、私の場合は飲む方の楽しみも欠かせませんが…。

新米はもちろん、きりたんぼやだまこもち、そして、きのこや栗、高温小雨の夏の恩恵を受けてぶどうや梨などの果物類も糖度十分だとか、一つ一つ挙げていたら切りがありません。秋田は、本当に食の宝庫と断言できます。鮮やかな四季があつて、豊穡な大地と清らかな水、それに人々の営みが織りなすハーモニーのたまものです。さて、この季節になると思い出すものに「なべっこ遠足」があります。以前聞いた話に「同じ食べ物でも、風に吹かれ風景を見ながら食べる」とおもしろく感じるのは、

人間のDNAに刷り込まれているから」というのがあります。人間がかつて外で生活していたころの名残なのかもしれません。まったく同感です。そう言えば、運動会のおにぎりの味は格別でした。

「なべっこ遠足」、語感も好きです。何となく楽しげでほほえましく、今にもいい香りが漂ってきそうで、みんなで風に乗って出掛けたくなります。実を申し上げますと、30年以上前の話になりますが東京で学生生活を始めた当時、「なべっこ遠足」はてつきり標準語だと思っていました。友人たちとの会話で、おそらく気取りながら「今度、なべっこ行こうよ！」みたいなことを言ったら、周囲がぼかーんとしたことを思い出します。

それはさておき、私はなべっこ遠足は秋田の優れた誇るべき民俗行事の一つで、ぜひ、次の世代に引き継いでいきたいと思っています。実りの秋、収穫に感謝し労働ねぎらい、そして家族や地域、職場や仲間との絆を強めるため絶好



実り豊かな秋に感謝！

の機会でもあります。さて、前置きが長くなってしまいましたが、今年3月に「秋田市食育推進計画」を作ったことはご存じでしょうか。サブタイトルは「元気なあきたは食事から」。手前味噌(食の話だからではありません)んで恐縮ですが、この計画には役に立つ食育の知識も盛り込んでいますので、次回ご紹介いたします。*ホームページでもご覧になれます。「秋田市食育」で検索！。

◆秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。「市長ほっとコーナー」<http://www.city.akita.akita.jp/city/mayor/>

表現科・芸術表現分野「華道」の授業



御所野学院が

“じっくり・しっかり学ぶ”

学校に変わります！

併設型中高一貫校として平成12年に開学した御所野学院。募集定員や学級編制の見直し、カリキュラム(教育課程)の充実をはかることで、来年度からじっくり学べる学校に変わります。中高一貫教育校でお子さんの個性を開花させてみませんか。中学校への入学選抜の詳細は学事課へお問い合わせいただくか、左記のホームページをご覧ください。

問い合わせ 学事課 ☎(0860)2243

<http://www.city.akita.jp/city/ed/sw/>



① 中高一貫カリキュラムの充実

- ・ 数学科、英語科において、上の学年で習う内容を先取りして学びます
- ・ 併設の高校に進学する生徒については、高校で習う内容を先取りして学びます
- ・ 英語特別学習講座(E.S.C)を設定し、国際教養大学の学生やALTとの交流を通して、英語によるコミュニケーション能力を高めます
- ・ ふるさと秋田を学ぶ「郷土学」と、身体表現(踊りなど)や、芸術、言語の各分野から、自分の興味がある科目を選んで学ぶ「表現科」の内容充実をはかります
- ・ 体育祭や表現科発表会など、中

② 募集定員・学級編制の見直し

- ・ 高合同活動の充実をはかります
- ・ 定員枠を見直し、秋田市在住児童を80人募集します(途中からの転入学はできません)
- ・ 併設の高校に進学する生徒と、他校に進学する生徒ごとに学級編制を行います(中学3年進級時)

③ 入学選抜に「適性検査」を導入

- ▼ 適性検査1: 話を聞いて理解する力(放送による検査を含む)や構成を考えて記述する力(作文を含む)などを確認します
- ▼ 適性検査2: 情報を適切に読み取り、数理的に処理する力や、事象を科学的にとらえ、示された情報を活用して問題を解く力などを確認します

100円循環バス運行ルート

* 地図上の丸数字は乗り場です。



ご利用ください！ 中心市街地100円循環バス

“エリアなかいち”のぎわいを中心市街地全体に波及させるための循環バスを、来年2月末まで試験的に運行しています。ぜひご利用ください。

- 運行時間** 午前9時～午後5時(1周約20分で21本運行)
▶ 秋田駅西口10番乗り場からの出発時刻… 毎時03分、23分、43分。ただし、12:03、14:03、16:03は運休します
- 運賃** 乗車1回につき100円 (小学生以下無料)
- 問** まちづくり整備室 ☎(866)2156



バス前面の横断幕が目印！